

平成 25 年度決算に係る

定期監査  
決算審査  
調査書

平成 26 年 9 月

未来づくり推進局県民課



目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
	(3) 決算審査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1 頁
3	組織及び業務調べ	1 頁
4	職員の定員、現員調べ	1 頁
5	役付職員の調べ	1 頁
6	主な事業に関する調べ	2 頁
7	決算調書（総括表）	7 頁
8	事業別実施状況調べ	8 頁
9	予備費の充用調べ	9 頁
10	繰越関係調べ	9 頁
	(1) 継続費通次繰越調べ	
	(2) 繰越明許費調べ	
	(3) 事故繰越調べ	
11	収入証紙取扱額調べ	9 頁
12	収入事務処理状況調べ	9 頁
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	
	(4) 財産収入	
	(5) 寄付金	
	(6) 諸収入	
	(7) 現金の取扱状況	
13	税外収入未済額調べ	1 2 頁
14	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	1 3 頁
15	税外収入不納欠損額調べ	1 3 頁
16	債務負担行為の状況調べ	1 3 頁
17	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	1 4 頁
	(1) 負担金	
	(2) 補助金	
	(2-2) 補助金（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	
	(3) 交付金	
	(4) 委託料	
	(4-2) 委託料（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	
18	工事請負費調べ	1 6 頁
18-2	工事請負費調べ（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	1 6 頁
19	財産に関する調べ	1 6 頁
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の受払状況	
	(3) 基金	
	(4) 債権	

20	財産の貸付及び使用許可調べ	17頁
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの）	
21	借受不動産明細調べ	17頁
22	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	17頁
	(1) 職員住宅	
	(2) 職員駐車場	
23	自動車（二輪を除く）の管理状況調べ	17頁
24	寄附物件の受納状況調べ	17頁
25	備品の処分状況調べ	17頁
26	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	17頁
27	貸付金等状況調べ	17頁
	(1) 総括表	
	(2) 償還状況	
○	意見、要望等	17頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項 該当なし

(2) 監査意見 該当なし

(3) 決算審査意見 該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況 該当なし

3 組織及び業務調べ

課名	係(担当)名	課の主な所掌事務
県民課	県民の声担当	・県政に対する提案、意見、苦情等の処理に関する事。 ・不当要求行為等の対策に関する事。
	県民参画基本条例・企画担当	・民意を県政に反映させるための施策の企画及び調整に関する事。 ・県民参画基本条例に関する事。
	情報公開担当	・情報公開に係る事務に関する事。 ・個人情報保護に係る事務に関する事。 ・行政手続に係る事務に関する事。

4 職員の定員、現員調べ

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		合計		備考
	26.4.1 現在	25.4.1 現在	26.4.1 現在	25.4.1 現在	26.4.1 現在	25.4.1 現在	26.4.1 現在	25.4.1 現在	
定員	9	11					9	11	
現員	(1) 10	(1) 12	( )	( )	( )	( )	(1) 10	(1) 12	( )内は育児休業 職員で内数
過不足(△)	1	1					1	1	
臨時職員	0	0					0	0	
非常勤職員	6	5					6	5	一般事務5人 事務補助1人

5 役付職員の調べ

(平成26年9月1日現在)

職名	氏名	在職期間	備考
県民課長	岸本英夫	年 月 5	
参事	島田真紀子	6 5	
課長補佐(総括)	山根伸次	5	
課長補佐(県民の声担当)	田中博幸	1 5	
課長補佐(県民参画・情報公開担当)	木島三樹哉	2 5	

6 主な事業に関する調べ

事業名	概要														
<p>協働提案・連携推進事業</p> <p>決算額 1,039千円</p> <p>(財源内訳)</p> <p>一般財源 280千円</p> <p>その他 759千円</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的</p> <p>地域課題解決のため、「民」と「官」が協働で実施することが適当な事業について、計画から実施までを民間主導のもと官民協働により実施するために必要な経費を支援し、県民参画及び協働のモデルを創出する。</p> <p>[補助事業の区分]</p> <table border="1" data-bbox="507 504 1508 743"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>対象となる取組の概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>計画策定補助 (県民課)</td> <td>NPO等と県との協働により地域の諸課題解決のための計画を策定する取組。 採択後、県と協働で解決のための計画を策定する。</td> </tr> <tr> <td>事業実施補助 (鳥取力創造課)</td> <td>「計画策定補助」を受け策定した計画に沿ってNPO等と県との協働による地域の諸課題解決のための取組。</td> </tr> </tbody> </table> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>平成25・26年度事業においては、11事業の応募に対して、計画策定補助の審査会で3事業が採択となった。</p> <p>計画策定終了後、事業実施補助の審査会を開催し、審査の結果、3事業全てが採択となった。</p> <p>[平成25・26年度事業採択団体]</p> <table border="1" data-bbox="507 1025 1508 1384"> <thead> <tr> <th>団体名</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>NPO法人智頭町 森のようちえん まるたんぼう</td> <td>森のようちえんの取組を推進するため、その活動の魅力を損なうことなく認証が得られる仕組み作りを行う。</td> </tr> <tr> <td>南部町商工会</td> <td>地域の活性化と課題解決のため、センスと行動力のあるJUターン者の誘致や集いを行う。</td> </tr> <tr> <td>山形地区振興協議会</td> <td>智頭林業の歴史を継承し、まちづくりの起爆剤とするため、沖ノ山森林鉄道を主軸として林業資料収集・展示やイベントを開催する。</td> </tr> </tbody> </table> <div data-bbox="491 1406 1497 1691" style="text-align: center;"> <p><b>計画段階</b> → <b>実施段階</b></p> <p>町づくり団体、NPO等 【事業計画補助】 30万円/件</p> <p>【事業実施補助】 200万円/件</p> </div> <p>イ 平成25年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 ※ 新規事業</p> <p>平成26年度は、県民から地域課題を募集する従来の「民間課題提示コース」に加え、県が民間団体と協働で行いたい県政課題について解決策を募集する「県課題提示コース」を創設し、一層の充実を図ることとした。</p> <p>ウ 成果</p> <p>新たな県民参画の手法として創出された補助制度であるが、平成25年度(初年度)は11事業の申請があり、協働事業に対する県民の関心の高さがうかがえたとともに、行政にはない視点での新たな提案が多く寄せられた。</p> <p>また、各担当所属にも協働事業に関する意識付けができた。</p>	区分	対象となる取組の概要	計画策定補助 (県民課)	NPO等と県との協働により地域の諸課題解決のための計画を策定する取組。 採択後、県と協働で解決のための計画を策定する。	事業実施補助 (鳥取力創造課)	「計画策定補助」を受け策定した計画に沿ってNPO等と県との協働による地域の諸課題解決のための取組。	団体名	事業概要	NPO法人智頭町 森のようちえん まるたんぼう	森のようちえんの取組を推進するため、その活動の魅力を損なうことなく認証が得られる仕組み作りを行う。	南部町商工会	地域の活性化と課題解決のため、センスと行動力のあるJUターン者の誘致や集いを行う。	山形地区振興協議会	智頭林業の歴史を継承し、まちづくりの起爆剤とするため、沖ノ山森林鉄道を主軸として林業資料収集・展示やイベントを開催する。
区分	対象となる取組の概要														
計画策定補助 (県民課)	NPO等と県との協働により地域の諸課題解決のための計画を策定する取組。 採択後、県と協働で解決のための計画を策定する。														
事業実施補助 (鳥取力創造課)	「計画策定補助」を受け策定した計画に沿ってNPO等と県との協働による地域の諸課題解決のための取組。														
団体名	事業概要														
NPO法人智頭町 森のようちえん まるたんぼう	森のようちえんの取組を推進するため、その活動の魅力を損なうことなく認証が得られる仕組み作りを行う。														
南部町商工会	地域の活性化と課題解決のため、センスと行動力のあるJUターン者の誘致や集いを行う。														
山形地区振興協議会	智頭林業の歴史を継承し、まちづくりの起爆剤とするため、沖ノ山森林鉄道を主軸として林業資料収集・展示やイベントを開催する。														

事業名	概	要
協働提案・連携推進事業	工 課 題 モデル事業として実施しているため、平成25年度採択事業（3件：平成25・26年度実施）の成果が判明する平成27年度以降（又は平成26年度採択事業（4件：平成26・27年度実施）の成果が判明する平成28年度以降）に成果検証を行い、今後の施策立案等に役立てていくことが必要である。	

事業名	概	要										
県民の声推進費  決算額 3,962千円  (財源内訳) 一般財源 3,951千円 その他 11千円	ア 目的及び事業の実施状況 (ア) 目的 県政に対する提言、要望、苦情等を広く県民から募集し、行政への県民参画を推進するとともに、県民からの提案、意見を積極的に施策に反映する。 (イ) 事業の実施状況 【県民の声の受付状況】 (単位：件) <table border="1"> <thead> <tr> <th>メール</th> <th>来 庁</th> <th>電 話</th> <th>その他</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>776</td> <td>101</td> <td>397</td> <td>315</td> <td>1,589</td> </tr> </tbody> </table> イ 平成25年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 進捗管理用の各部局・各総合事務所処理用データベースを改修して、決裁処理の迅速化を図った。 ・意見者への期限内（2週間以内）の回答率 →平成23年度：81.5%、平成24年度：82.1%、平成25年度83.3%  ウ 成 果 県民の声を幅広く受け入れるため、意見募集用紙の配架、電子メールでの意見受付等を行い、平成25年度は1,589件の意見が寄せられた。それに対し、平成26年度当初予算及び平成25年度補正予算で22事業を計上、予算以外でも117意見の施策改善を図ることができた。 ○予算への反映の例 ・知事定例記者会見における手話通訳対応関連事業 ・動物愛護管理センター機能創設事業（殺処分を減らす取組の推進） ・障がい者就業支援推進事業（西部地区に県版ジョブコーチセンターを設置） ○予算以外の施策への反映の例 ・インターネットオークションに特定希少野生生物（コガタノゲンゴロウ）を出品した者に対して、出品の削除と捕獲生物の放虫を指示 ・トリピーのぬり絵をホームページに掲載 ・隣接する海拔表示板の数値がそれぞれ異なっていたため、正しい数値に修正 ・企画展(県立博物館)において配慮を欠く展示物があったため撤去  工 課 題 引き続き、寄せられる意見に真摯に、かつ、迅速に対応する必要がある。	メール	来 庁	電 話	その他	計	776	101	397	315	1,589	
メール	来 庁	電 話	その他	計								
776	101	397	315	1,589								

事業名	概	要																
広聴実施事業（出前説明会・パブリックコメント・県政参画電子アンケート）  決算額 6,814千円  （財源内訳） 一般財源 6,814千円	[出前説明会] ア 目的及び事業の実施状況 （ア）目的 県が重点的に取り組んでいる事業や県民の関心が高い課題などについて、県職員が県民の集会等に出向いて説明、県民の生の声を聴き施策に反映させ、県民とのコミュニケーションの向上を図る。 （イ）事業の実施状況 ・実施テーマ数 236（H24：230） ・開催回数 394回（H24：360回） ・主な実施テーマ 手話言語条例、男女共同参画、ユニバーサルデザイン等  イ 平成25年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 県民がテーマを選びやすくするため、引き続き、各課においてテーマを幅広く設定した。  ウ 成果 重点事業や県民の関心が高い課題について直接説明するとともに、県民の生の声を聴き、県民による県政参画を推進することができた。  エ 課題 なし  [パブリックコメント・県政参画電子アンケート] ア 目的及び事業の実施状況 （ア）目的 県の主要施策や重要な条例等の立案にあたり、趣旨や内容を広く県民に公表して意見を求めるほか、登録会員に対するインターネットを利用したアンケート調査等を実施して意見を求め、寄せられた意見を参考にするとともに、県民の県政参画を促進する。 （イ）事業の実施状況																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>パブリックコメント</th> <th>電子アンケート</th> <th>無作為抽出アンケート</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実施件数</td> <td>22件（前年度45件）</td> <td>12件（前年度15件）</td> <td>1件（H25新規）</td> </tr> <tr> <td>意見等状況</td> <td>意見件数1,040件 （前年度1,623件）</td> <td>平均回答率69.5% （前年度79.3%）</td> <td>標本数 3,000人 回答数 756人</td> </tr> <tr> <td>主な実施テーマ</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>鳥取県手話言語条例について</li> <li>子育て王国とっとり条例（骨子案）について</li> <li>鳥取県教育振興基本計画の改定について</li> <li>鳥取県動物愛護管理推進計画の中間見直しについて</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>県政テレビについて</li> <li>カーシェアリングについて</li> <li>土曜日授業の実施について</li> <li>県議会だよりについて</li> </ul> </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>鳥取県における少子化対策等に関するアンケート</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>	項目	パブリックコメント	電子アンケート	無作為抽出アンケート	実施件数	22件（前年度45件）	12件（前年度15件）	1件（H25新規）	意見等状況	意見件数1,040件 （前年度1,623件）	平均回答率69.5% （前年度79.3%）	標本数 3,000人 回答数 756人	主な実施テーマ	<ul style="list-style-type: none"> <li>鳥取県手話言語条例について</li> <li>子育て王国とっとり条例（骨子案）について</li> <li>鳥取県教育振興基本計画の改定について</li> <li>鳥取県動物愛護管理推進計画の中間見直しについて</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>県政テレビについて</li> <li>カーシェアリングについて</li> <li>土曜日授業の実施について</li> <li>県議会だよりについて</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>鳥取県における少子化対策等に関するアンケート</li> </ul>	
項目	パブリックコメント	電子アンケート	無作為抽出アンケート															
実施件数	22件（前年度45件）	12件（前年度15件）	1件（H25新規）															
意見等状況	意見件数1,040件 （前年度1,623件）	平均回答率69.5% （前年度79.3%）	標本数 3,000人 回答数 756人															
主な実施テーマ	<ul style="list-style-type: none"> <li>鳥取県手話言語条例について</li> <li>子育て王国とっとり条例（骨子案）について</li> <li>鳥取県教育振興基本計画の改定について</li> <li>鳥取県動物愛護管理推進計画の中間見直しについて</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>県政テレビについて</li> <li>カーシェアリングについて</li> <li>土曜日授業の実施について</li> <li>県議会だよりについて</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>鳥取県における少子化対策等に関するアンケート</li> </ul>															



事業名	概要	要																														
<p>広聴実施事業（出前説明会・パブリックコメント・県政参画電子アンケート）</p>	<p>イ 平成25年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <p>電子アンケートにおいて、会員の確保を図るため、新聞広告やタウン誌での会員募集、情報処理系専門学校、大学、パソコン教室などへチラシ配布を行った。</p> <p>また、平成24年度からスマートホンなど携帯端末からも登録・回答できるようシステム改修を行っており、利便性の向上について県民への周知を図り、会員の確保に努めた。</p> <p>平成25年度から課題にあった対象者（地域、年代、性別等）を住民基本台帳を基に無作為に抽出するアンケートを実施することで、より幅広い県民に対するアンケートが可能となった。</p> <p>ウ 成果</p> <p>計画・条例等の制定に当たり、県民の意向を把握し、寄せられた意見を参考に意思決定を行うとともに、県民の県政参画を推進することができた。</p> <p>また、電子アンケートにおいては会員数を大幅に増加させることができた。（H24年度末：297人 ⇒ H25年度末：475人）</p> <p>無作為抽出アンケートについては、課題にあった対象者を中心により多くの者に対し実施することにより、県施策を推進する上で有効な結果が得られた。</p> <p>エ 課題</p> <p>パブリックコメントにおいては、実施に当たり、多くの県民の方に関心を持ち参画していただけるよう、わかりやすい表現や要約版の作成を心がけるとともに、説明会の開催や電子アンケートとの併用などについて、引き続き関係課に周知していく必要がある。</p>																															
<p>情報公開・個人情報保護制度実施事業</p> <p>決算額 407千円</p> <p>（財源内訳） 一般財源 284千円 その他 123千円</p> <p>○政策項目 （1）パートナー県政 4. 透明度全国ナンバーワン県庁）</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>（ア）目的</p> <p>個人情報の保護を図るとともに、公文書の開示のほか、必要な情報を積極的に提供し、県の諸活動を県民に説明する責務を全うすることにより、県民参加による開かれた公正な県政の推進に資する。</p> <p>（イ）事業の実施状況</p> <p>○公文書の開示決定</p> <table border="1" data-bbox="531 1541 1337 1912"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th>公文書開示</th> <th>個人情報開示</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2">公文書開示請求件数</td> <td>102件</td> <td>62件</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">処理件数</td> <td>全部開示</td> <td>72件</td> <td>39件</td> </tr> <tr> <td>部分開示</td> <td>25件</td> <td>19件</td> </tr> <tr> <td>非開示</td> <td>0件</td> <td>1件</td> </tr> <tr> <td>不 存 在</td> <td>7件</td> <td>6件</td> </tr> <tr> <td>開示請求拒否</td> <td>0件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>取 下 げ</td> <td>3件</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>そ の 他</td> <td>0件</td> <td>0件</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 開示請求件数と処理件数の計が異なるのは、1件の請求に対して2つ以上の開示決定等を行ったものがあるためである。</p>	区 分		公文書開示	個人情報開示	公文書開示請求件数		102件	62件	処理件数	全部開示	72件	39件	部分開示	25件	19件	非開示	0件	1件	不 存 在	7件	6件	開示請求拒否	0件	0件	取 下 げ	3件	0件	そ の 他	0件	0件	
区 分		公文書開示	個人情報開示																													
公文書開示請求件数		102件	62件																													
処理件数	全部開示	72件	39件																													
	部分開示	25件	19件																													
	非開示	0件	1件																													
	不 存 在	7件	6件																													
	開示請求拒否	0件	0件																													
	取 下 げ	3件	0件																													
	そ の 他	0件	0件																													

事業名	概要
<p>情報公開・個人情報保護制度実施事業</p>	<p>○情報公開制度・個人情報保護制度の普及・啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 条例の運用状況を鳥取県公報に登載した。</li> <li>・ 開示請求の状況をホームページで公開した。</li> <li>・ 機会を捉えて職員等を対象として制度の研修を行った。</li> </ul> <p>○審議会開催状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 鳥取県情報公開審議会       : 諮問案件なし</li> <li>・ 鳥取県個人情報保護審議会   : 1 案件</li> </ul> <p>イ 平成25年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点  新たな未収金の発生を防止するため、公文書開示に伴う本人負担費用の取扱いを改正した（「14 未収金回収促進のための取り組み状況調べ」を参照）</p> <p>ウ 成 果  公文書開示請求件数は、平成19年度の718件をピークに、以後は減少傾向にあり、昨年度も前年度比56%と大きく減少している。  （H24：180件 ⇒ H25：102件）  これは、ホームページによる情報発信や任意提供（開示請求によらない軽易な方法による情報提供）等、積極的な情報公開を推進した結果といえる。  また、各種研修会等を通じて職員等に情報公開制度・個人情報保護制度に対する理解・認識を深めることができた。</p> <p>エ 課 題  庁内職員の情報公開制度に関する理解を、より一層高める必要がある。  引き続き個人情報漏洩防止や個人情報に配慮した職場環境改善、職員の意識啓発を進めていく必要がある。</p>

## 7 決算調書

(総括表)

## 一般会計

(単位：円)

区分	科目	予 算				現 額			決算額の内訳		翌年 繰越額 C	差引増減額 A-B-C	備考
		当初予算額	補正予算額	継続費及び 繰越事業費 繰越額	予備費 支出及び 流用増減	計 A	B	本 庁	出納機関				
歳 出	一般管理費	1,178,000	924,000	0	0	2,102,000	1,886,644	0	1,886,644	0	215,356		
	広報費	26,325,000	0	0	0	26,325,000	23,192,541	0	23,192,541	0	3,132,459		
	文書費	1,020,000	0	0	0	1,020,000	407,561	0	407,561	0	612,439		
	合 計	28,523,000	924,000	0	0	29,447,000	25,486,746	0	25,486,746	0	3,960,254		
同 上	基金繰入・ 広報費充当 雑 入	900,000	0	0	0	900,000	758,636	0	758,636	0	141,364		
	小 計	354,000	0	0	0	354,000	200,730	0	200,730	0	153,270		
	財 源 内 訳	1,254,000	0	0	0	1,254,000	959,366	0	959,366	0	294,634		
内 訳	一般県費 充 当	27,269,000	924,000	0	0	28,193,000	24,527,380	0	24,527,380	0	3,665,620		
	合 計	28,523,000	924,000	0	0	29,447,000	25,486,746	0	25,486,746	0	3,960,254		

注 この調書は、予算科目の目名で記載すること。

## 8 事業別実施状況調べ

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
(一般管理費) 草の根自治支援 事業	1,158,000	1,064,345		93,655	県民の方からの住民自治に関する相談に応じるとともに、説明会等を実施した。
パートナー県政 普及事業	944,000	822,299		121,701	県民フォーラムの開催および県民向けパンフレットの作成を行った。
目 計	2,102,000	1,886,644	0	215,356	
(広報費)					
総合受付等運営 費	10,579,000	9,500,214		1,078,786	県庁総合窓口、代表電話、県政資料等閲覧コーナー等の運営を行った。
(主) 広聴実施事業 (出前説明会、パ ブリックコメント、県政 参画電子アンケート)	7,028,000	6,814,117		213,883	主な事業に関する調べに記載
(主) 県民の声推 進費	4,210,000	3,961,617		248,383	主な事業に関する調べに記載
(主) 広聴機能充 実事業	3,290,000	1,877,470		1,412,530	主な事業に関する調べに記載
(主) 協働提案・ 連携推進事業(県 民課分)	1,218,000	1,039,123		178,877	主な事業に関する調べに記載
目 計	26,325,000	23,192,541	0	3,132,459	
(文書費)					
(主) 情報公開・ 個人情報保護制 度実施事業	1,020,000	407,561		612,439	主な事業に関する調べに記載
目 計	1,020,000	407,561	0	612,439	
合 計	29,447,000	25,486,746	0	3,960,254	

9 予備費の充用調べ

該当なし

10 繰越関係調べ

該当なし

11 収入証紙取扱額調べ

該当なし

12 収入事務処理状況調べ

(1) 分担金及び負担金

該当なし

(2) 使用料

該当なし

(3) 手数料

該当なし

(4) 財産収入

該当なし

(5) 寄付金

該当なし

## (6) 諸収入

(単位：円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	細節							
雑入	雑入	コピー収入	299	166,768	154,158	0	12,610	鳥取県情報公開条例	
		非常勤職員雇用保険料	60	46,572	46,572	0	0		
		計(節)	359	213,340	200,730	0	12,610		
		本庁執行分計(目)	359	213,340	200,730	0	12,610		
		出納機関執行分計(目)		0	0	0	0		
		目計		213,340	200,730	0	12,610		
		合計		213,340	200,730	0	12,610		

(7) 現金の取扱状況  
ア 現金取扱状況

(単位：円)

収入科目（節）	収入済額	備 考
物品売払収入	138,770	刊行物売払収入、ピンバッジ売払収入
雑 入	71,448	公文書・個人情報複写代金
合 計	210,218 (362件)	

イ つり銭の状況

(平成26年3月31日現在)

つり銭の有無	有	つり銭の額 (円)	17,800円
--------	---	-----------	---------

13 税外収入未済額調べ

(単位：円)

区分 収入科目	目	節	細節	過年度			年度分			現年度分			収入未済額計 A+B	未収理由
				前年度 以前からの繰 越額	左のう ちの収 入済額	不納欠 損額	収入 未済額 A	収入未済額の 22年度 以前	23年度	24年度	収入未済額 B	調定額		
雑入		雑入	コピー収入	12,610	0	0	12,610	4,350	2,670	5,590	154,158	0	12,610	開示文書ととも に納入通知 を送るも債務 不履行
			非常勤職員 雇用保険料	0	0	0	0	0	0	0	46,572	0	0	
計(節)				12,610	0	0	12,610	4,350	2,670	5,590	200,730	0	12,610	
本庁執行分計(目)				12,610	0	0	12,610	4,350	2,670	5,590	200,730	0	12,610	
出納機関執行分計(目)				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
目計				12,610	0	0	12,610	4,350	2,670	5,590	200,730	0	12,610	
合計				12,610	0	0	12,610	4,350	2,670	5,590	200,730	0	12,610	



1 4 未収金回収促進のための取り組み状況調べ

収入科目			債権管理 事務取扱 要領の作 成の有無	取り組み状況	取り組み効果
目	節	細節			
雑入	雑入	コピー収入	無 (金額が少 額のため)	<p>未収金の内容は、公文書開示に伴うコピー代等の本人負担費用である。</p> <p>電話による催告等を行っているが、1件の債権金額が少額なこともあり、可能な回収策に限られており、回収が進まない状況である。</p> <p>平成25年度は、新たな未収金の発生を防ぐため、同費用に未納のある者の費用を前納（原則は後納）とする取扱いの改正を行った。</p> <p>その結果、平成25年度に新たな未収金は発生しなかった。</p>	

1 5 税外収入不納欠損額調べ

該当なし

1 6 債務負担行為の状況調べ

該当なし

17 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金

該当なし

(2) 補助金

(単位：円)

補助金等の名称 (補助金の創設年度)	交付先	間接	補助対象経費 補助率及び 補助金額	実施計画承認 又は内示年月日	着手 年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備考
				交付申請 年月日	完了 年月日	検査 年月日	概算 精算 の別	支出 年月日	金額	
				交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
鳥取県協働提案・連携推進事業補助金 (25年度)	NPO法人智頭町森のようちえん まるたんぼ		計画の策定のために必要な経費	—	—	26.3.31	概算	25.7.30	300,000	新規
				25.5.31	—	—				
6 主な事業に関する調べに記載	う		(補助率: 10/10) 300,000	25.7.10	26.3.13	26.3.28				
鳥取県協働提案・連携推進事業補助金 (25年度)	南部町商工会		計画の策定のために必要な経費	—	—	26.3.27	概算 返納	25.7.30 26.3.31	300,000 △68,389	新規
				25.5.31	—	—				
6 主な事業に関する調べに記載			(補助率: 10/10) 300,000	25.7.10	26.3.7	26.3.18				
鳥取県協働提案・連携推進事業補助金 (25年度)	山形地区振興協議会		計画の策定のために必要な経費	—	—	26.3.6	概算 返納	25.7.30 26.3.14	300,000 △72,975	新規
				25.5.31	—	—				
6 主な事業に関する調べに記載			(補助率: 10/10) 300,000	25.7.10	26.2.12	26.2.26				
本庁執行分計									758,636	
出納機関執行分計										
単県分計									758,636	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の( )書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記載する場合の( )書きは補助金相当額である。									

該当なし

(2-2) 補助金 (他課から予算の配当替えを受けて執行したもの)

該当なし

(3) 交付金

該当なし

(4) 委託料

(単位：円)

予算科目 (目)	国補 単 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約		入札等 年月日 (契約保証金納 付等年月日)	完了 年月日 履行検査 年月日	支出の状況			備考			
				予定価格	変更契約(最終)			契約 年月日 契約額	契約 期間	契約形態		支出 区分	支出 年月日	金額
一般管理費	単県	まんがを活用し た「パートナー 県政」に関する パンフレット版 下作成業務	株式会社 ラ・コミッ ク	577,500	(25.7.12) 577,500	25.7.12 ~ 25.8.26	25.7.5 (免除)	25.8.26	精	25.9.6	577,500			
予定価格が20万円 未満のもの														
本庁執行分計 目計											577,500	577,500		
広報費	単県	県民の声等デ ータベースの 管理運営及び 保守業務	株式会社鳥 取県情報セ ンター	4,207円/時 (繰 605,808)	(25.4.1) 4,207円/時 26.3.31	25.4.1 ~ 26.3.31	25.3.19 (免除)	26.3.31	精	26.4.18	636,090	単価契約		
広報費	単県	「電子ア ンケートシ テム(i-ent ry)」利用・ 保守管理	デジアナコ ミュニケー ションズ株 式会社	995,400	(25.4.1) 995,400	25.4.1 ~ 26.3.31	25.3.25 (免除)	26.3.31	精	25.5.17 他	995,400			
予定価格が20万円 未満のもの														
本庁執行分計 目計											123,970	研修委託		
合計											1,755,460	1,755,460		
											2,333,000	2,333,000		

(4-2) 委託料(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの) 該当なし

18 工事請負費調べ

該当なし

18-2 工事請負費調べ（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）

該当なし

19 財産に関する調べ

(1) 公有財産

該当なし

(2) 金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成26年3月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		購 入 額	使 用 額		
郵便切手及び郵便はがき	2,990円	8,650円	6,930円	4,710円	
収入印紙					
収入証紙					
タクシークーポン券					
鉄道バスプリペイドカード					
合 計	2,990円	8,650円	6,930円	4,710円	

イ タクシーチケットの受払状況

(平成26年3月31日現在)

前年度末未使用枚数	本 年 度 中		本年度末未使用枚数
	購 入 枚 数	使用枚数及び金額	
49 枚	0 枚	17 枚	32 枚
		22,480 円	

(3) 基金

該当なし

(4) 債権

該当なし

20 財産の貸付け及び使用許可調べ

該当なし

21 借受不動産明細調べ

該当なし

22 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ

該当なし

23 自動車（二輪を除く）の管理状況調べ

該当なし

24 寄附物件の受納状況調べ

該当なし

25 備品の処分状況調べ

該当なし

26 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

該当なし

27 貸付金等状況調べ

該当なし

○ 意見、要望等

該当なし

